

第 185 回 学長定例記者会見 お知らせ事項 5

令和7年11月26日

一 吃音のある若者が、接客を通して社会とつながる場を創出 一第 1 回 注文に時間がかかるカフェ in 広島

広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構ウェルビーイング推進室は、吃音(きつおん)のある若者が店員として来場者をお迎えする「注文に時間がかかるカフェ」を開催いたします。本イベントは、吃音のある若者が接客の場で自信や自己肯定感を育むことを目的とするとともに、参加者が吃音に対する理解を深め、互いの違いを尊重し合う社会づくりを目指す取り組みです。

吃音は、話したいのに言葉が出にくくなったり、言葉がつかえてしまう発話の特徴であり、日常生活やコミュニケーションに不安を抱える当事者も少なくありません。本イベントでは、来場者が「待つこと」そのものを大切にしながら交流を行うことで、吃音のある人々が安心して自分らしくいられる環境づくりを社会全体で考える機会を提供します。

飲み物はすべて無料で提供し、年齢を問わずどなたでも参加可能です(事前予約制)。

■ 開催概要

日 時:令和7年12月7日(日)

会 場:広島大学 きてみんさいラボ(JR広島駅南口隣接 / 広島 JP ビル2階)

参加費:無料

参加対象:どなたでも(全年齢)

申込方法:注文に時間がかかるカフェ公式ウェブサイトより事前申込

https://peraichi.com/landing_pages/view/kitsuoncafe

プログラム(各回50分制)

時間	内容
13:00 / 14:00 / 15:00 / 16:00	開場•受付、接客体験開始

内容: 吃音のある若者による接客体験、参加者との交流、吃音に関する理解促進活動 提供メニュー (無料):

ホットコーヒー、ホットティー、ホットココア、アイスコーヒー、アイスティー、 オレンジジュース

※当事者スタッフの負担軽減のため、ドリンクは無料提供としています。

【お問い合わせ先】

広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構 ウェルビーイング推進室

Tel: 082-424-3906

E-mail: satomoko@hiroshima-u.ac.jp



吃音の若者が接客の夢に挑戦する 「注文に時間がかかるカフェ」

発話障がい(吃音)のある若者たちが、接客の夢に挑戦します!

お客様として ご参加ください

安心できる環境の中で、社会とつながり、自信を育めるように一 そんな想いを込めて、この取り組みを行っています。 彼らの挑戦をあたたかく見守り、応援していただけませんか?



開催日

開催地

営業時間

2025年12月7日(日)

広島大学きてみんさいラボ (JR広島駅南口隣接/広島JPビル2階)

下記から好きな時間を選んでください **13:00-13:50/214:00-14:50/315:00-15:50/416:00-16:50**

吃音(きつおん)とは?

話し言葉がスムーズに出ないことがある 発話障がいの1つです。

全国に約120万人いるとされていますが 認知や理解が十分ではなく、心無い言葉 に傷つき、自信を失ってしまい、

夢を諦める若者たちが沢山います。

メニュー(全商品無料)

接客メンバーの負担軽減のため0円で提供

アイスコーヒー ホットコーヒー

アイスティー ホットティー

ホットココア オレンジジュース



事前予約制です。 予約はQRコードから 主催:広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構

ウェルビーイング推進室

協力:注文に時間がかかるカフェ

後援: 広島県教育委員会、広島市教育委員会、東広島市教育委員会 中国新聞社、中国放送、広島テレビ放送、広島ホームテレビ、テレビ新広島、 広島エフエム放送、NHK広島放送局、 日本吃音・流暢性障害学会 、 ウェルビーイング学会 (申請中)

